

# 泰明だより



Taimei・平成 29・12

泰明小ホームページ <http://www.chuo-tky.ed.jp/taimei-es/>

中央区立泰明小学校 第327号  
中央区銀座五丁目1-13  
Tel 03(3571)1765  
Fax 03(3571)0672

## 心つながる時

校長 和田 利次

先日の音楽会には、保護者の皆様、ご家族の方々、多数お越しくございました。本当にありがとうございました。お楽しみいただけましたでしょうか。子ども達の熱演に、私も心打たれました。すてきな時間をありがとうございました。感謝の気持ち一杯です。

ところで、音楽会1日目の児童鑑賞日は、幼稚園も含めた、全児童(幼児)が見守る中、合唱や合唱をいたします。私も、はじめの全体合唱の指揮をいたしました。毎週の講話の時とは違う、子ども達の目のそれはそれは熱いこと鋭いこと。その迫力に気圧されてしまう状態、指揮をしたのではなく、子ども達をサポートをしてもらったのだと思っています。

とにか、そういう視線を感じながら、児童鑑賞日は、各学年が順番に舞台上立ちます。保護者鑑賞日は、お家の人を観に来てくれているという安心感が、子ども達を後押しする強い力になります。児童鑑賞日は期待感に満ちた視線の中、学年ごと強い緊張感が漂うのではなにかと私は思っていたのですが、意外にも、子どもたちは程よい緊張感をもち、最高のパフォーマンスができたのではないかと思います。

それは、舞台上の子ども達の様子から分かれますが、私が感激をしたのは、歌や演奏に聴き入っている子どもたちの姿です。一緒に詞を口ずさむ、体のどこかでリズムをとっている、微笑ましいところでは自然に笑顔になる、そういう姿が随所に観られました。舞台と客席が一体化し、音楽会の風趣、妙趣が漂う“FANTASTIC”な世界が生まれていました。

心つながる時は、この瞬間のことか。と改めて感じました。今、ここに漂っている子ども達の思いが行き交い、溢れる空気は、まさに、泰明の空気なのです。よい瞬間に居合わせたことをとても幸せに思ったのでした。私にとっては“AMAZING”な時間でした。また、泰明で時を同じくして心地よく過ごすことができたことを子ども達にも分かってほしい、もし、分かっていたのなら、忘れないでいてほしいと強く願っています。学校生活のあちらこちらでこんな時間、瞬間が感じられるような、そういう学校であってほしいと願います。心つながる感覚を身に付けた子ども達ならば分かっているはず。泰明の子は皆そういう子ども達です。

少し早いですがよいお年をお迎えください。

## 12月のカレンダー

このマークはセカンドバッグ登校日です。

1	金		教育相談日 [4] 地域巡回指導 B
2	土		
3	日		
4	月		保護者会 学級活動(2) ③④ B 保護者評価締切
5	火	保健講話 (林先生)	GIIS交流会(4)(5)①~④ A
6	水		午前授業 B
7	木	泰明読書	避難訓練 A
8	金	泰明読書	社会科校外学習(6) ジャイアンツアカデミー(3)①~③ A
9	土	泰明読書	PTAもちつき大会 A 土曜授業
10	日		
11	月	講話	委員会活動⑥ A 心のプロジェクト夢の教室(5)①~④
12	火	泰明タイム・読書	みゆき通り清掃 A
13	水		B
14	木	泰明読書	租税教室(6)②③ A
15	金	保健講話 (石川先生)	A
16	土		
17	日		
18	月	講話	クラブ活動⑥ A
19	火	縦割り班集会	A
20	水		りぷりん B
21	木		全学年5時間授業 B 6-2のみ研究授業のため6時間授業
22	金	泰明読書	給食終 A
23	土		天皇誕生日
24	日		
25	月	終業式	終業式 B
26	火		冬季休業日始
27	水		
28	木		
29	金		
30	土		
31	日		

校長相談日 12月12日(火)

9:00~14:00

3学期始業式 1月9日(火)です。( )は学年、○は実施する

## キンボールワールドカップ交流会

3 年学年担任 遠藤久美子

10月30日から11月5日まで、第9回キンボールワールドカップ2017東京大会が中央区立総合スポーツセンターで行われました。その大会を記念して、10月30日に泰明小学校でチェコの代表選手との交流会が開かれました。

交流会では、チェコの代表選手と泰明小の代表チームとの試合が行われました。直径122cmにもなる大きなボールの登場に「大きい」と驚きの声があがりました。試合が始まると、チェコの選手の攻撃力のパワーとスピードに「すごい」「速い」などの大きな歓声が会場いっぱい響き渡り、児童のキンボールへの関心が高まったようでした。泰明側からも交流のお礼として、ダブルダッチ部のパフォーマンスと3年生のエイサーを披露し、チェコの選手団もとても喜んでくださいました。

また、11月2日には、3年生が東京大会会場にチェコチームの応援に駆けつけました。熱い応援をとばし、見事チェコ選手が勝利をおさめると選手と子どもたちが互いにハイタッチして喜び合う心温まる場面もありました。

ワールドカップに出場する選手のプレーを間近に見ることができ、多様なスポーツへ意欲を高める良い機会になりました。

### 租税教室

6 学年主任 齊藤 隆光

14日(木)には、6年生を対象とした租税教室が行われます。租税教育は、税金の意義や役割を正しく理解し、その使い道に関心を持ち、さらには納税者として社会や国の在り方を主体的に考える自覚を育てることを目的としています。

事前に「もしも税金がなかったらどうなるか」というDVDを見て、税金の大切さについて学んだり、当日はどんな税金があるのかといったことや、グループ毎に仮想の町を創る人になり、決められた予算の中で何が必要で何を削ったらいいかを考えたりします。子どもたちが税に関心や興味をもってくれたらと思います。

### いきいき桜川訪問演奏

金管バンド部担当 古澤 智子

金管バンド部は、毎年12月に「いきいき桜川(桜川敬老館)」を訪問し、音楽の贈り物をしています。曲に合わせて手拍子をしてくださる方、ご存じの曲を口ずさんでくださる方、時には涙を流して聴いてくださる方もいらっしゃいます。

今年は、日本でテレビアニメが始まって100周年ということなので、いろいろな年代のアニメソングを演奏します。「鉄腕アトム」「ゲゲゲの鬼太郎」「ルパン三世のテーマ」など6曲を、子どもたちと用意したイラストから曲を当ててもらおうクイズ形式にして準備しています。演奏のあとにお渡しする、PTA餅つき大会で用意していただくお赤飯のプレゼントも、毎年みなさんが楽しみにしてくださっています。

### 和食給食への取組

給食主任 林 恵津

2013年に和食が世界無形文化遺産に指定され、各地で和食の良さを広め次世代へ継承する取組がされています。2015年11月24日の和食の日に、和食給食応援団のメンバーの一人である、銀座小十店主、奥田透さんが本校で和食給食を作ってください、和食の出汁の授業を行ってくださいました。当日は、森山農林水産大臣をはじめ多くの方々が見学に来られました。その後も、現在に至るまで4回の取組が行われ、義家文部科学省副大臣、小泉進次郎議員などの農科部会の方々をはじめ、多くの方々が見学に来られました。児童は和食のおいしさを改めて知り、和食への興味を持ってくれたことと思います。

今年度、本校は特色ある取組として授業に「和食」を取り入れています。7月には、保護者の方々に向けて奥田さんより「味覚と健康」についての講話をいただきました。今後は、児童に向けての授業を行う予定です。

2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、和食の良さを世界に伝えられるようにと願っています。